

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	6-1-6-6
事務事業名 証明書発行事務事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	一般	01-020301003	細々目名	係等名	市民窓口係
政策体系	基本目標	6	その他		
	施策	1	その他		
	基本事業名	6	窓口サービスの充実		

事業概要 実施内容	戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明、各種税証明等の発行				
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法印鑑の登録及び証明に関する条例施行規則、	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度～年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	0円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		証明を請求される方	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
窓口での住民票登録者の住民票及び印鑑証明書の交付、外国人登録者の登録済証交付及び戸籍関係証明の発行、各種税関係の証明書発行、住基ネットサービスによる住民票の広域交付		指標(1)	名称 窓口を開けていた日数 式 日
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
1. 迅速丁寧な窓口での接客対応 2. 窓口業務の待ち時間の短縮 3. 市民サービスの向上を図る		指標(1)	名称 発行件数 式 件
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
平成20年5月の戸籍、住民基本台帳の改正により、本人確認を適切に行って個人情報の保護に努め、なりすまし等を未然に防ぎ市民への利便性向上と取引の安全に寄与している			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	日			245	243	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	件			55628	56000	
	成果指標(2)						
投入量	事業内訳	財源	千円				
		国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円			0		
人件費	職員数	人			2		
	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			16,746	0	
	総事業費(A+B)	千円			16,746	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？	
みずきが丘の団地造成の完了により約300世帯が増加し、それに伴い住民票、印鑑証明の交付件数が増えた。、また、平成15年8月の住基ネットワークシステムの稼働により広域の住民票の写しの交付が可能になった。	
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？	
平成20年5月の戸籍法、住民基本台帳法の改正にそなえ、本人確認を適切に行っているため、公的な身分証明を持っていない高齢者などから苦情を言われるが、なりすまし等を未然に防ぐために行っていると説明している	

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
住民基本台帳法上市でやらなければならない		対象、意図は妥当である
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
今後の流れとして、自動交付機設置のためには、最初に住基カードの発行が条件となり、カード発行の自己導入が要求される	法定受託事務である	類似事業はない
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
証明書は複写できない改ざん防止用紙を使用しているので印刷代の用紙代くらいなので削減できない		最低人数でやっている  適正になっている

3. 評価結果の総括と今後の方向性

<b>(1) 1次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</b> 平成19年1月の合併時は、住基カードの発行件数が少なく、必要ないと思われたが、今後需要が見込まれるのでカード発行機を自己導入にすれば良かった																							
<b>(3) 今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
<b>(4) 改革改善案の概要</b> 住民サービスの充実を図るため、証明も本人確認が当たり前になってきたので、各自が住基カードにより、自動交付機で何時でも自由に交付を受けることができるようにする																								
<b>(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策</b> 交付機等の自己導入のため予算の確保ができるかどうか																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

<b>(1) 2次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 評価結果の根拠と理由</b>																							
<b>(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
<b>(5) その他、2次評価会議で指摘された事項</b>																								